

# 中学受験専門塾 学朋舎 Let's の春期講習

2月の新年度開講に間に合わなかった方は春期講習からのスタートをお勧めします！学朋舎Let'sの授業の良さを知つてもらうために初めての方はご優待致します！

申し訳ございませんが、新5年生は満席となっております。新4年生も定員に達してしまった場合は大変心苦しいのですが締切とさせていただきますのでご理解の程宜しくお願ひ致します。

## 新3年生（2科目）無料ご招待

期間 4月1日(月)・2日(火)・3日(水)

時間 12:50～14:20

「楽しく学ぶ」が3年生のコンセプトです。

クイズ問題も交えながら「考えること」の楽しさを体験ください。

## 新4年生（2科目）半額ご招待

期間 3月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)

時間 8:50～12:40 講習費 19,800円

2けたのかけ算・わり算や和差算などこれから本格的な受験勉強をするにあたって必要な内容を学びます。

## 新5年生（4科目）満席

申し訳ございませんが、新5年生は定員に達してしまったため、募集を停止しています。

## 新6年生（4科目）残席3名

期間 3月25日(月)～29日(金)

4月1日(月)～3日(水)

時間 14:30～20:30 講習費 60,500円

受験最終学年のスタートをしっかりと切れるように、既習範囲の重要な単元を復習・発展させるとともに、受験生としての心構えも養います。

## 和食料理人の作った本格弁当

5・6年生を対象にお弁当の配達があります。作りたての美味しいお弁当が事前の注文（当日の急な注文でも対応可）で塾のお弁当時間前に配達されます。お弁当は国産野菜・国産米を使用し、保存料などの添加物なしで安全であるのはもちろんのこと、何より「和食料理人」の作ったお弁当ですので味が違います。

そんなこだわりのお弁当がワンコインの500円（税込540円）で注文出来ます。お仕事が忙しくお弁当を作ることが難しい方は是非ご活用ください。（1日単位でお申し込みできます）



今年も  
やります



お弁当は日替りです。

## Let'sが選ばれるポイント

### ポイント1 中学受験専門塾のこだわり=授業の質

Let'sは中学受験専門塾として「中学受験のプロ」だけが指導します。目の点数を追いかけるのではなく、考え方方にこだわり、真の学力を身につけ、結果として最短距離での合格を目指します。授業は一人一人の考え方を尊重して進めていく」という双方向の対話形式の授業スタイルです。

### ポイント2 「お客様」を作らない

Let'sは一クラス15名以下の少人数授業。しかも教えるのは「中学受験のプロ」ばかりですから、ただ座っているだけの「お客様」になる子は存在しません。全員授業にしっかりと参加させます。また、「クラスによって教師の質が下がる」といった大手塾のようこともしません。お預かりした以上は学力が高かろうと低かろうと、全員責任を持って入試まで導きます。ですから予定定員に達した場合、心苦しいのですが入塾待機ということがあります。これも入塾者全員にしっかりと責任を持ち、「むやみやたらに拡大路線はとらない」というLet'sの方針です。

### ポイント3 保護者会・面談の充実

Let'sでは中学受験は保護者のサポートが重要と考えています。しかし、決して勉強を教えるということではなく、家庭学習の習慣をつけてもらうことや健康面・精神面のサポートといった面においてです。保護者の方に安心して受験生活のフォローをしていただくために、保護者会や面談を毎学期開いています。もちろん、日々の電話相談や面談時期以外の面談も大歓迎です。

### ポイント4 受験学年のサポート体制

Let'sでは毎年その年の6年生の受験予定校を訪問して情報を収集します。それも、「ただ説明会を聞きに行く」といったレベルではなく、小さな塾ならではのフットワークで独自の情報を集めて、受験生にフィードバックします。受験相談は画一的な偏差値による相談ではなく、一人一人の生徒の特性を捉えた上でアドバイスを致します。そして、過去問対策では一人一人に丁寧に添削して合格に導きます。

### ポイント5 中学受験にこだわりをもった「教師」が作つた塾であるということ

大手を始め、大多数の塾は「起業家」が様々な業種の中からまたま「教育産業」を選んだにすぎません。ですから、コース設定などの発想は必ず「利益がでるか?」ということになります。しかし、Let'sは教師が作った塾ですから、まず先に「学習効果」を考えています。Let'sの発想は「子どもたち・保護者のためになる事をまずはやろう!」ここに尽きます。

## 学朋舎Let'sの安全対策

学朋舎Let'sのあるマグレブEASTビルは駅から歩行者専用デッキ直結で、入口までは改札（京王線）から約30秒。とても近くで安心です。



## 4科目トータルでの合格力 諦めない心が合格を生む 大逆転合格続出! 「全員主役」の学朋舎Let's

今年はコロナ5類移行後の初の入試ということで、コロナ禍前の風景が戻つてくるのかと思いましたが、入試応援可能校でも大手塾の先生の姿はなく、今年も静かな入試でした。

Let'sでは昨年・一昨年と帝京大中に志願者が集中していましたが、今年は志望校が分散していたので幅広い学校で合格者がいました。もちろん受験者の多くは多摩センターから便の良い学校ですが、吉祥女子・明大中野・世田谷学園・成城学園

といった例年受験者のあまりいない学校への受験がLet'sとしては多かったのも今年の特徴でした。

今年の1組は男子が多かったのですが、皆入試直前の時期しっかり頑張り、海城・明大明治（2名）東京都市大付属（2名）・世田谷学園と全員第一志望校に合格できました。また、今年は2日で全員合格達成となりましたが、これも1日に合格をとれなかった子たちがしっかり気持ちを立て直して2日の入試に臨んでくれたからだと思います。

Let'sでは入試前に心構えを話すとともに、入試期間中全力で入試の精神的サポートをしていきます。これが午前・午後と連日目まぐしく受け続けなければならない近年の中學入試ではとても重要なことだと考えています。これは中学入試専門の小規模塾だからできることでもあります。

全員合格は2日で達成しましたが、今年も3日以降で逆転合格を勝ち取った子が多数います。その中には偏差値を覆して合格を勝ち取った子も多数います。ベーシッククラスから帝京大中に合格した子が出たときには講師陣から歓喜の声が湧きました。

学朋舎Let'sではなぜすべてのクラスから人気校に合格させられるのか？それはクラスを問わず、すべての科目で大手塾の第一線で活躍していた講師が、しかも手厚く指導していたからだと自負しております。もちろんその根底には子供達の頑張りがあるのですが、「頑張ろう」という時期にしっかり伸ばせる講師陣だと断言できます。

質のそろった講師陣・過去問対応などの細かい学習フォロー・入試期間中のサポートこういったことの積み重ねが大きな差となって偏差値以上の合格力を生む、それが学朋舎Let'sの真骨頂だと自負しております。

### 転塾生も頑張った今年度入試

今年の6年生は5年生時満員だったため転塾生は少なかったのですが、6年生のクラス増設後に転塾してきた子はLet'sで生き生きと活躍し、見事第一希望合格を果たしました。

例年、大手塾で行き詰ってしまった子の「駆け込み寺」的な役割も果たしていますが、転塾生たちに共通しているのは、単なる成績不振だけでなく、「勉強に対する意欲や自信を失ってしまった」「どう頑張っていいかわからない」といった状況で転塾してくることです。今回の入試を終えて保護者の方に「転塾して良かった、生き生きと勉強するようになった」と言って頂き、大変うれしく思います。最近タイミングによってはなかなか受け入れられないのが申し訳ないのですが、ご縁があった方はこれからもご期待に沿えるように全力を尽くしていきたいと思います。

## 学朋舎Let'sの合格力

### Let'sの合格力 国語 山本先生

とかく国語は「何をどうやればいいのかわからない」「何もやらなくてもなんとかなる」などと思われがちな科目です。しかし、中学受験の国語は論理です。解答が一つになる（記述表現の幅はあっても正解は一つです）ということは、そこに必ず合理的な根拠や理由があります。論理が存在します。つまり文章を論理的に読み取り、設問を論理的に解くことで必ず正解に到達できます。論理は誰でも学習によって習得できます。ということは、この論理を学習することで合格する国語力をつけることができます。

Let'sの国語の授業は基礎を固める5年生で、基本的な文型や語彙の習得の学習を進める一方、文章を論理的に読むための視点と、類型化した個々の設問の解法ポイント・考え方をじっくり学習していきます。6年生では5年生の学習を土台にした実践的な学習を行います。文章を正確に読む学習（練習）と、一つ一つの設問を「理解→分析→あてはめ」という論理的な過程を通して解いていく学習（練習）を積み上げていきます。これにより、国語の苦手な子でも最終的に国語の得点力が向上し、合格に導けるのです。

### Let'sの合格力 理科 相澤先生

理科を解く力は大きく記憶力と思考力の2つの力に分けられます。中学入試の理科は、「覚えて解ける」問題は約1割程度。ほとんどは思考して解く問題です。この問題に対処するための「基礎的な知識」は必要ですが、「覚えさせる」には工夫が必要です。

記憶するために大切なのは、その知識を入れる初期段階で「自分で考える習慣」と、同時にアウトプットするタイミングです。

思考するため大切なことは、疑問点を確認しながら文と同様にデータや図を読みとり、自分自信の方法で処理していくことです。日常の交流の中から、毎日「なぜ？」と考え続けることを念頭に生活し、毎回の授業の中でもたくさんインプットとアウトプットをくり返すことで、理解を深め、さらに新たな問題を探し出します。

学習には帰着点は存在しません。しかしその問題を探す力で次への一步を進み出すことができます。これこそが小学生の学習と大人の学習の大きな相違点であり、このループこそが理科の原点です。過去問演習ですら問題を通じて理科に興味を持つ、そんな子に育つように授業を開いています。一度ご体験ください。



## Let'sのお約束

### お約束1 量をこなすだけの中学受験の否定

ただ「問題をひたすらやられて答えあわせをする」のでは真的授業とは言えません。Let'sの授業では「考え方を出し合う」ことにこだわります。また5年生まで伸びびきつてしまふような宿題責めを否定します。5年生までは基礎学力養成に重点をおき、6年生で応用力に磨きをかけます。

### お約束2 質問しやすい環境

授業は定期的に終わることを目指しますが、質問受けは生徒の納得いくまでトコトン付き合います。先生の都合を優先させることはしません。また、少人数制ですので「いくら待っても質問できない」ということもあります。

### お約束3 私立中学校の最新情報

地域の私立中学校はもちろん、その年の受験生が希望する中学校を複数回積極訪問し、常に万全の準備で入試を迎えるようにフォローします。最終的に合否を分けるのは、わずか数点の差です。その時にその数点をもぎとるために最大限の努力をします。

### お約束4 ご家庭の意向の尊重

志望校の選定や、受験勉強と習い事との並立など、塾の都合での難関校合格至上主義はありません。もちろん難関校志望の方には相応の受験態勢をとりますが、ご家庭の意向を最大限に重視し、生徒の特性を捉えた上でアドバイスを致します。

### お約束5 中学入試へのこだわり

中学入試、特に算数は特殊です。専門性をもった「中学受験のプロ」が教えないわけではありません。ただ、各学年でどのように指導していくか一番効率的かを考えて指導します。

登下校メールシステム無料で全員申込できます。（保護者の携帯に即時メールします）

9階共用部に防犯カメラ設置

塾対象総合保険に加入